

---

# 人生論（春夏秋冬）

ゆうきち1号

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

人生論（春夏秋冬）

### 【Nコード】

N1342B

### 【作者名】

ゆづきち1号

### 【あらすじ】

人は出会い別れを繰り返す。それが幸か不幸かは…

僕には一歳と八ヶ月の息子がいる。

名前は優輝。

平成17年の3月17日に産まれた。とにかく優しい子に育ってほしいと思い、つけた名前だ。

しかし僕の期待とは裏腹に優輝はいたずらっ子に育っている（まあ、このぐらいの年齢はみんなそうかもしれない。）

初めての子とあって、それでも本当に大丈夫なのだろうか？

ワルガキに育ったりは、しないだろうか？

と不安になる。

優輝と暮らし、時が経つのは本当に早く、はや二年が経とうとしている。

仕事が多忙な自分は、優輝と、ろくに接する事が出来ないままだった。

それでも春夏秋冬とは、皆平等に訪れる。

みなさんは、春夏秋冬で、どの季節が一番好きですか？

僕は正直、寒いのが苦手なので冬が嫌いです。

学生の頃、いつも遅刻ギリギリまで布団に潜っていたのを思い出します（笑）

それは今も同じで、遅刻ギリギリまで、体が動かない。

いざ仕事を開始しても、寒くて指が動かない。

飲食店に勤務している為、厨房はエアコン禁止（もちろん食材の鮮度を考慮してですが…）

まさに地獄です。

『火を使うから、なんだかんだで、暖かいんじゃないの？』と皆言いますが大間違い！

寒いもんは寒い！

夏は花火大会。海水浴。楽しい行事がいっぱいあって、最高です。

夏休みに蝉の鳴き声を聞けば、井上陽水の『少年時代』が頭に流れます（これは僕だけなのか…）  
夏最高！と言いたいところですが、自分はやっぱり冬が好きです（結局どっちなんだ？）

冬は寒いけど、なんかジーンとくる出来事が多い。

クリスマス、正月、そして卒業式。

僕は小、中、高、全ての卒業式で泣いてしまいました。

一生会えない訳ではないのだけれど、この友達とは、これから違う人生を歩むんだなあ…。

遊んだりすることは会っても人生において直接関わりあう事はないんだなあ…

と思うと涙を堪えることが出来ませんでした。

人生で、これから何人の人と出会い、そして別れるのか。

そう考えるとジーンときてしまいます。

『出会った人によりけりで人生は変わる！』

それは間違いないと思う。

この先生に影響を受けて教師の道を進んだ。

この友人に出会いバンドを組み、プロミュージシャンになった。

悪くは、この人に出会い悪の道に進んで犯罪者となった。

人それぞれである。

しかし出会った人間により、道は必ず良くも悪くもなる。

僕の人生において、これからどれだけの人間に出会いどういう影響を受けるのだろうか…

そしてどういう人生を歩むのだろうか…

そんな考えが思い巡らせジーンときた卒業式。

あっ！僕の息子優輝もまだまだ寒い3月産まれです。

ほくら？ジーンときたでしょ？

実はオチです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1342b/>

---

人生論（春夏秋冬）

2010年12月3日14時31分発行